



チェン・ズ 〈蜜蜂 #065-01〉(蜜蜂)より、2010年 作家蔵 © Chen Zhe

Chen Zhe
チェン・ズ

Geraldine Kang
ジェラルディン・カン

Hou Lulu Shur-tzy
ホウ・ルル・シユウズ

Kim Insook
金仁淑

Kim Oksun
キム・オクソン

Sudo Ayano
須藤絢乃

愛について アジアン・コンテンポラリー

I know something about love, asian contemporary photography

2018年10月2日|火|—11月25日|日|
October 2 [tue.] to November 25 [sun.], 2018

東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

開館時間: 10:00-18:00(木・金は20:00まで) *入館は閉館の30分前まで

休館日: 毎週月曜日(ただし10/8[月・祝]は開館、10/9[火]は休館)

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館/東京新聞

協賛: 東京都写真美術館支援会員/TOPPAN/SHI/EIDO

会場: 東京都写真美術館 2階展示室

観覧料: 一般800(640)円、学生700(560)円、中高生・65歳以上600(480)円 *()は20名以上の団体料金

*小学生以下および都内在住・在学の中学生、障害をお持ちの方とその介護者は無料 *第3水曜日は65歳以上無料

TOP MUSEUM



ジェラルディン・カン《08:33》(ありのまま)より、2010年 作家蔵 © Geraldine Kang



金仁淑《息子と私》(サイエソ:はざまから)より、2008年 東京都写真美術館蔵 © 金仁淑



キム・オクソン《ヒロコとマイケル 2》(ハッピー・トゥゲザー)より、2004年 東京都写真美術館蔵 © Oksun KIM

関連イベント

※事業はやむを得ない事情で変更することがございます。

◆アーティストによるリレートーク

ハウ・ルル・シュウズ×キム・オクソン
日時:2018年10月4日(木) 18:00-20:00

チェン・ズ×ジェラルディン・カン
日時:2018年10月5日(金) 18:00-20:00

金仁淑×須藤絢乃
日時:2018年11月17日(土) 15:30-17:00

会場:東京都写真美術館1階スタジオ
定員:各50名(整理番号順入場/自由席) *逐次通訳付
入場料:無料/要入場整理券 *当日10時より1階総合受付にて整理券を配布します。

◆ゲスト対談

小勝禮子(近現代美術史・美術批評)
笠原美智子(石橋財団プリヂェン美術館副館長、
前・東京都写真美術館事業企画課長)

日時:2018年10月13日(土) 15:30-17:00
会場:東京都写真美術館1階スタジオ
定員:50名(整理番号順入場/自由席)
入場料:無料/要入場整理券 *当日10時より1階総合受付にて整理券を配布します。

◆担当学芸員によるギャラリートーク

会期中の第2・第4金曜日14:00より、担当学芸員による展示解説を行います。
*展覧会チケット(当日消印)をご持参のうえ、2階展示室入口にお集まりください。



ハウ・ルル・シュウズ《尚久菊(シャン・ジョウジュ)》と
陸鐘(ルー・ドゥォ)01》(高雄眷村三部曲 エピソード1:
ここは私たちの出会う場所(勵志新村))より、2012年
作家蔵 © Lulu Shur-tzy Hou



須藤絢乃《幻影 Gespenster》より、2013年 作家蔵
© Ayano Sudo/須藤絢乃 courtesy MEM, Tokyo

発展と変容の著しいアジア。現代写真・美術の世界においても、アジアに向けられる視線はますます熱くなっています。本展は家族、セクシュアリティ、ジェンダーのあり方に焦点をあて、変わりゆくアジアの現在をご紹介します。出展作家は、中国、シンガポール、台湾、韓国、在日コリアン、そして日本の女性アーティストによって構成されています。国も年齢もアーティストとしてのキャリアも異なる彼女たちの作品は、アジアン・コンテンポラリーとして高い評価を得ているという共通点以上に、女性の価値観が様々に変容するアジアの“今”を共有しています。彼女たちはそれぞれの現実を直視し、それぞれの“今”に思いを巡らせながら走り続けています。その眼差しの奥底にあるもの、それは「愛について」。

愛について アジアン・コンテンポラリー

I know something about love, asian contemporary photography

チェン・ズ(陳哲) | Chen Zhe

1989年中国・北京生まれ。アート・センター・カレッジ・オブ・デザイン(ロサンゼルス)卒業。第3回三影堂撮影大賞(2011年)はじめ多くの国際賞を受賞し、最も注目されている中国の女性アーティストである。主な作品に自傷行為をテーマにした作品《蜜蜂》などがある。

ジェラルディン・カン | Geraldine Kang

1988年シンガポール生まれ。現在、パーソンズスクール・オブ・デザイン大学院(ニューヨーク)在学中。大学のプロジェクトとして制作したファミリー・ポートレート《ありのまま》(2010-11年)で注目を浴び、若手の注目作家としてきわめて旺盛な制作活動を展開している。

ハウ・ルル・シュウズ(侯淑姿) | Hou Lulu Shur-tzy

1962年台湾・嘉義生まれ。ロチェスター工科大学(ニューヨーク州)で芸術学修士号取得。現在、国立高雄大学クリエイティブ・デザイン・建築学部助教として教鞭を執っている。高雄の基地の街で暮らす人々をテーマとした《高雄眷村三部曲》(2010-17年)などがある。

金仁淑(キム・インソク) | Kim Insook

1978年大阪生まれ。在日コリアン3世。漢城大学芸術大学院(ソウル)西洋画科写真映像コース修了。《サイエソ:はざまから》(2008年-)などでは、いくつもの文化の狭間に生きる人々のアイデンティティやコミュニティ、民族、家族の問題を浮き彫りにしている。

キム・オクソン(金玉善) | Kim Oksun

1967年韓国・ソウル生まれ。済州島在住。弘益大学大学院(ソウル)産業デザイン科修士課程修了。韓国・済州島に住む外国人と結婚したカップルを撮った《ハッピー・トゥゲザー》(2000-04年)のシリーズで知られる、韓国を代表する写真家の一人。

須藤絢乃 | Sudo Ayano

1986年大阪生まれ。京都市立芸術大学大学院修士課程修了。キャンソ写真新世紀2014グランプリ受賞。主な作品に、実在する行方不明の女の子に扮して撮影したセルフポートレート《幻影 Gespenster》(2013-14年)などがあり、国内外で注目を集めている。

展覧会公式サイト: www.aboutlove.asia

音声ガイド: 日本語、英語 貸出料金 540円(税込)

*詳細は展覧会公式サイトをご覧ください。



〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3
恵比寿ガーデンプレイス内
Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita,
Meguro-ku, Tokyo 153-0062
Tel: 03-3280-0099 www.topmuseum.jp

東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM